

地域はつながる

～みんなで楽しむ公民館活動～

糸田町 真岡地区公民館【自治公民館】 館長 河野 光夫

1. 事業名

地区公民館活動

2. 事業の目的

地区公民館活動を継続して行うことで、住民間の親睦と融和を図り、青少年の健全育成に資する。

3. 事業の実施主体

真岡地区公民館

【組織図】

真岡行政区（区長）

|

真岡地区公民館（館長・副館長）

・育成会 ・老人会 ・女性部

4. 連携・協力機関・団体等

真岡行政区、真岡育成会、女性部、隣組長

5. 事業予算

23万円（平成30年度予算）

6. 実施に至る経緯

今回発表する納涼祭、餅つき大会は、平成13年に真岡地区住民相互の親睦と融和を目的に、当時の区長、公民館長が提案し、今日まで継続して実施してきたものです。

7. 事業の内容

(1) 納涼祭

- ・実施時期：毎年8月末の土曜日
- ・実施場所：福智高校グラウンド
- ・実施時間：午後6時半～9時半
- ・実施内容：子どもから大人まで楽しむことを目的に、飲食の模擬店、ビンゴゲーム、抽選会などを行っている。

今年度参加者 約300人（真岡行政区—370世帯、704人）



(2) 餅つき大会

- ・実施時期：毎年12月の第一日曜日
- ・実施場所：新町集会所
- ・実施時間：午前8時～午後2時
- ・実施内容：住民全員参加を目標に、もち米60kgをみんなでつき、つきたての餅を食べながら交流する。前年度参加者 約150人





8. 事業の成果

真岡地区の公民館活動では、特筆するようなものは行っていませんが、夏の納涼祭、冬の餅つき大会を通じ、子ども、保護者、高齢者の三世代が一体となって事業に取り組み、みんなで参加して楽しむことで地域が一つになっており、地域のつながりが確かなものになっていることが実感できます。

事業の準備、運営、後片付けを行う中で、互いの意見を言い合い、時には議論も交わし、少しでもみんなが楽しめるよう一生懸命です。

これらの取組の継続によって、地域の住民同士が大人も子どもも顔見知りになり、普段の挨拶をはじめ、気軽に話せる関係が保たれています。これこそが犯罪を抑止し、災害時に共助が可能となる地域の力へと発展していると思います。そして、子どもたちは常に大人の様子を見て育ち、地域の一員として健全に育っていると感じています。

みんなで「地域はつながる」を自覚し、真岡地区で育った子供たちが将来親世代、高齢者世代になっても、自分たちが経験した地域ぐるみの活動に誇りを持って、引き継いでいてくれることを願います。

9. 今後の課題

住民の数が減っていくことと高齢化が進むことで、事業を支えてくれる大人達の負担が大きくなりつつあります。「やる気はあっても体がついて来ない」状態が早晚やってくることは間違いありません。いわゆる後継者不足です。

この問題は一公民館だけの課題ではありませんし、一朝一夕に解決できることではありませんが、何とか将来に向けて今の活動が継続できるようにしていきたいと思っています。

問合せ先

〒822-1300 福岡県田川郡糸田町真岡 1170
糸田町 真岡地区公民館 館長 河野 光夫
Tel: 0947-26-4950